

令和 5 年度 実施事業の取組状況（項目抜粋）

◆ 市民向け手話講座の開催（資料 2 1-①）

1 事業の概要

市民の皆さんが手話に関心を持ち、手話への理解を深めるために自己紹介や簡単なやり取りができることをめざす入門講座を開催。令和 5 年度は受講を希望する市民にできるだけ多く参加いただけるよう前期と後期の 2 期開催とし、市民とろうあ者との接点、交流の場と位置づけ実施した。

2 実施状況

- (1) 講座実施回数 … 全 1 1 1 回実施／計画 1 1 2 回
 (2) 延参加者数 … 1, 2 9 3 人
 (3) 実参加者数 … 2 2 1 人

《参加者数内訳》

【前期（6 月～9 月）】

コース名	回数（時間）	定員	開催場所	実績			
				回数	参加者数	平均	実参加者数
堺区	8 回（12 時間） 【夜間】 18:30～20:00	1 0 人	堺市 総合福祉会館	8 回	延 1 2 1 人	1 5 人	2 0 人
中区	8 回（12 時間） 【昼】 10:00～11:30	1 0 人	中区役所	8 回	延 1 2 8 人	1 6 人	2 0 人
東区	8 回（12 時間） 【昼】 10:00～11:30	1 0 人	東区役所	8 回	延 1 3 1 人	1 6 人	2 0 人
西区	8 回（12 時間） 【昼】 10:00～11:30	1 0 人	西文化会館	8 回	延 1 1 9 人	1 5 人	2 0 人
南区	8 回（12 時間） 【昼】 10:00～11:30	1 0 人	泉ヶ丘 市民センター	8 回	延 1 4 2 人	1 8 人	2 1 人
北区	8 回（12 時間） 【昼】 10:00～11:30	1 0 人	北区役所	7 回	延 7 1 人	1 0 人	1 5 人
美原区	8 回（12 時間） 【昼】 10:00～11:30	1 0 人	美原文化会館	8 回	延 8 9 人	1 1 人	1 5 人

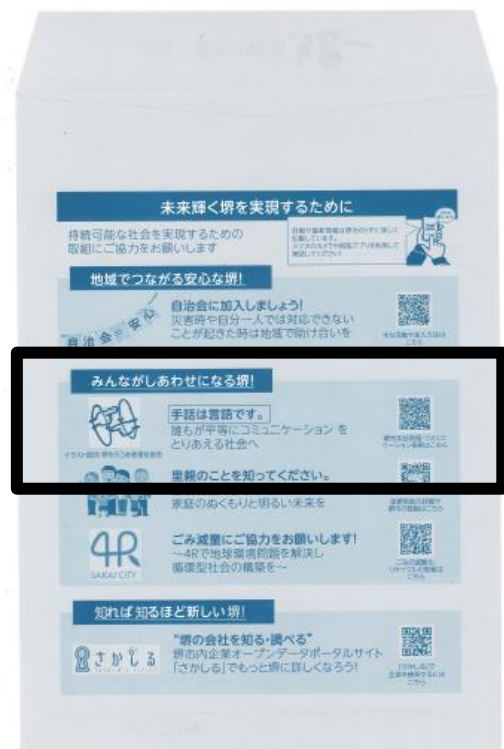
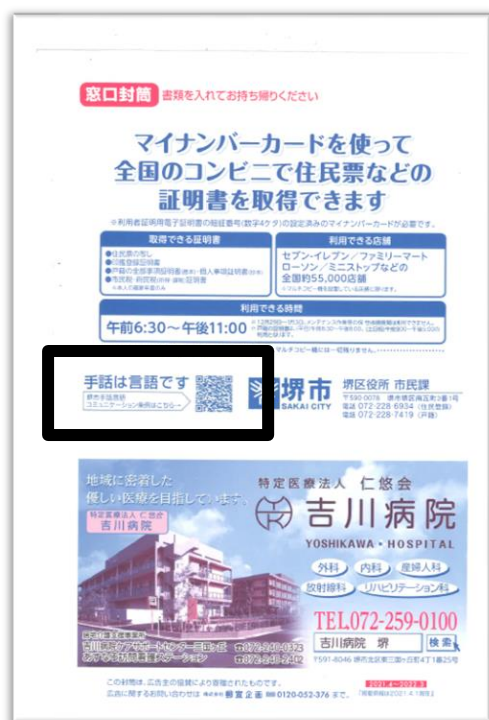
【後期（１１月～２月）】

コース名	回数（時間）	定員	開催場所	実績			
				回数	参加者数	平均	実参加者数
堺区	８回（１２時間） 【夜間】 18:30～20:00	１５人	堺市 総合福祉会館	８回	延 1 1 6 人	1 5 人	2 0 人
中区	８回（１２時間） 【昼】 10:00～11:30	１５人	中区役所	８回	延 7 8 人	1 0 人	1 4 人
東区	８回（１２時間） 【昼】 10:00～11:30	１５人	東区役所	８回	延 4 6 人	6 人	9 人
西区	８回（１２時間） 【昼】 10:00～11:30	１５人	西文化会館	８回	延 1 0 1 人	1 3 人	1 9 人
南区	８回（１２時間） 【昼】 10:00～11:30	１５人	泉ヶ丘 市民センター	８回	延 4 1 人	5 人	7 人
北区	８回（１２時間） 【昼】 10:00～11:30	１５人	北区役所	８回	延 9 5 人	1 2 人	1 8 人
美原区	８回（１２時間） 【昼】 10:00～11:30	１５人	美原文化会館	８回	延 1 5 人	2 人	3 人

◆本市封筒への堺市手話言語・コミュニケーション条例情報の掲載（資料２ １－④）

本市各区市民課で使用する窓口封筒において、堺市手話言語・コミュニケーション条例のホームページを案内する二次元コードを掲載。また、本市が使用する角２封筒において、本条例を啓発する情報を掲載。

《参考》



◆シンポジウム（フォーラム）の開催（資料2 1-⑤）

○堺市手話言語・コミュニケーション条例普及イベントの実施

1 事業の概要

市民の皆さんに「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」について、広く知っていただくため、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターの指定管理業務として実施。

令和5年度は、日本ライトハウス盲導犬訓練所や日本サポートドッグ協会の協力を得て、盲導犬・聴導犬・介助犬について紹介。それぞれの役割について考えることで、障害理解を深め、堺市手話言語・コミュニケーション条例の意義を学ぶ機会とした。

2 実施状況

○「補助犬デモンストレーション～盲導犬・聴導犬・介助犬のお仕事紹介～」

※健康福祉プラザで実施する障害者週間フェスティバルと併催

- (1) 実施日 令和5年12月9日（土）
- (2) 場 所 堺市立健康福祉プラザ
- (3) 参加者 約80名

3 参考

《周知チラシ》

「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」普及イベント



手話通訳あり 要約筆記あり 参加費無料 申込不要

補助犬デモンストレーション

～盲導犬・聴導犬・介助犬のお仕事紹介～

場所：堺市立健康福祉プラザ 1階体育室

※ 障害の有無に関わらずどなたでもご参加いただけます

令和5年 **12月9日** 土
13:00～15:00



盲導犬
見えない・見えにくい人が安全に歩けるように障害物を避けたり、曲がり角や段差で止まってサポート。日本ライトハウス盲導犬訓練所の職員にご紹介いたします。



聴導犬
聞こえない・聞こえにくい人が気付きにくい、インターホンや呼び鈴、自転車のベルなどを教えてサポート。日本サポートドッグ協会の職員にご紹介いたします。



介助犬
手足の不自由な人に物を持って渡したり、ドアの開閉やスイッチのオン・オフ、身体を支えるなどのサポート。日本サポートドッグ協会の職員にご紹介いたします。



堺市立健康福祉プラザ

＜交通アクセス＞

- ◆ JR阪和線 百舌鳥駅、上野芝駅下車 約1,400m
または南海バス「上野芝」バス停より
徒歩約10分「旭ヶ丘 健康福祉プラザ前」下車すぐ
- ◆ 南海高野線 堺東駅より
南海バス 堺ヶ丘駅行き 10番乗り場
「旭ヶ丘 健康福祉プラザ前」下車すぐ
または南海高野線 堺東駅より
南海バス光明池駅行き 10番乗り場
「旭ヶ丘」下車 約500m
- ◆ 泉北高野線 泉ヶ丘駅より
南海バス 堺東駅行き 10番乗り場
「旭ヶ丘 健康福祉プラザ前」下車すぐ

イベント 案内ページはこちら

同時開催
障害者週間
フェスティバル
10:00～16:00

主催：堺市 運営：堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター
協力：特定非営利活動法人 日本サポートドッグ協会、社会福祉法人 日本ライトハウス盲導犬訓練所
お問い合わせ：TEL 072-275-5024 FAX 072-243-2222
ホームページ：http://www.sakai-kfp.info/html/eareye_index.html

- 3 -

○手話言語の国際デーにかかる堺市立健康福祉プラザブルーライトアップの実施

1 事業の概要

世界ろう連盟からの呼びかけをもとに、堺市ろうあ者福祉協会と協力し、9月23日の手話言語の国際デーに合わせ、本市の障害福祉拠点施設である堺市立健康福祉プラザのブルーライトアップを実施。

ライトアップを通して、市民に対し「手話は言語である」ことの認知を広めた。

2 実施状況

- (1) 実施日 … 令和5年9月23日（土・祝）
- (2) 実施内容 … 堺市ろうあ者福祉協会主催 各種イベント
堺市立健康福祉プラザ壁面ブルーライトアップ

○堺市と関西大学との地域連携事業における市民向け堺市手話言語・コミュニケーション条例セミナーの開催

1 事業の概要

市民に堺市手話言語・コミュニケーション条例について理解を促し、手話は言語であることや、様々な障害者のコミュニケーション方法について知ってもらうことを目的に、堺市ろうあ者福祉協会の協力を得て堺市手話言語・コミュニケーション条例セミナーを開催。

堺市と関西大学との地域連携事業として、関西大学堺キャンパスにて実施した。

2 実施状況

- (1) 実施日 … 令和5年12月13日（水）
- (2) 参加者数 … 80人（うち、学生72名）
- (3) 実施内容
 - 堺市手話言語・コミュニケーション条例について（堺市障害施策推進課）
…手話は言語であることと合わせ、本条例の意義や目的について、手話、要約筆記、点字、音声、コミュニケーションボード等の様々なコミュニケーション手段を紹介しながら説明。
 - 「言語としての手話」講演（堺市ろうあ者福祉協会 事務局長）
 - 「手話通訳者としての活動」講演（堺市登録手話通訳者）
 - 手話を母語とする方との交流会（堺市ろうあ者福祉協会）
…学生・市民のろう者への理解促進のため、グループに分かれて交流。

◆ 市民向け手話動画の作成（資料 2 1-⑥）

堺市手話言語コミュニケーション条例普及啓発事業として、令和 3 年 1 2 月より堺市ろうあ者福祉協会、堺市、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターの三者共同で、市民向けに日常で使える手話動画を作成。堺市ホームページ及び堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターYouTube チャンネルで紹介。

会話形式で楽しく学べるものとなっており、令和 5 年度は 3 3 本の動画を掲載した。

○「大丈夫」「知ってる」「教えて」「嬉しい」「必要」「ときどき」 等

《参考》



◆ 学校における理解の促進（資料 2 1-⑦）

学校においては、「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」第 1 3 条の規定に基づき、障害者のコミュニケーション手段に接する機会の提供等に努めるものとしている。

○人権教育学習会への支援事業

学校においては、これまでも人権教育学習会等の取組を進めているが、さらなる人権教育の取組を推進するため、学校が実施する人権教育学習会または講演会等に対し、教育委員会が支援を行う。

《概要》

- | | |
|------|----------------------|
| ① 対象 | 各小中学校の児童生徒 |
| ② 内容 | 当事者の紹介、手話にまつわる話、手話体験 |
| ③ 講師 | 聴覚障害者当事者及び手話通訳士 |
| ④ 実績 | 令和 5 年度 6 校（15 クラス） |

○人権ナビ『わかるかわるみらい』（「しあわせをめざして手をつなごう」）

令和 5 年度は、人権ナビ『わかるかわるみらい』（「しあわせをめざして手をつなごう」）により保護者等に対して、障害者の人権について啓発を行った。

堺市社会福祉協議会にて実施していたキャップハンディ事業を令和４年度より堺市立健康福祉プラザ指定管理業務に集約し、「障害理解促進事業」として新たに開始。従来の障害疑似体験だけでなく、視覚・聴覚障害者理解、障害者スポーツ体験などのメニューから選択できるものとした。

① 対象	堺市内の小中学校 等
② 内容	見えない・見えにくい体験 聞こえない・聞こえにくい体験 障害者スポーツ体験 等
③ 講師	堺市立健康福祉プラザ職員
④ 実績	令和5年度 20件

広報さかい9月号において、堺市手話言語・コミュニケーション条例に関する巻頭特集記事を掲載。記事には、聴覚障害者、視覚障害者、知的障害者の方がうれしかった配慮や、手話通訳者、要約筆記者、点訳ボランティア、音訳ボランティアについて紹介。

[illegible]

◆職員向け研修の開催（資料2 2-(3)-①）

○全庁職員向け研修

1 事業の概要

手話をはじめとする障害者のコミュニケーション手段について、庁内職員の理解を深めるため、職員向け研修を実施。なお、より多くの職員が視聴しやすい体制を取るため、動画配信での研修とした。

令和5年度は、以下の内容で実施。

- ① APD/LiD（聴覚情報処理障害/聞き取り困難症）について
- ② APD/LiD（聴覚情報処理障害/聞き取り困難症）当事者の体験談
…近畿 APD/LiD 当事者会協力によるインタビュー形式
- ③ 『障害者差別解消法』と合理的配慮について

2 実施状況

- （1）研修方法 … 動画配信による
- （2）参加者数 … 335人
- （3）実施時期 … 令和6年2・3月

○窓口職員向け手話研修

1 事業の概要

各区に配置する聴覚障害者相談員がそれぞれ講師となり、本市窓口職員が、特に聴覚障害者に対する理解を深めるとともに、あいさつ等市民への対応などで活用できる手話及び筆談等、聴覚障害者に対する窓口対応のポイントを学ぶことを目的とした研修を実施。令和5年度は、令和4年度同様より多くの職員に受講してもらうため、夏期と冬期の2回、研修を行った。

2 実施状況

- （1）研修方法 … 各区にて対面実施
- （2）参加者数 … 107人
- （3）実施時期 … 令和5年8月期、令和6年2月期

◆新型コロナワクチン接種における各種情報保障

令和3年5月から実施している新型コロナワクチン接種について、視覚障害者及び聴覚障害者等に向けた各種情報保障を令和5年度も引き続き実施（春夏接種、秋接種）。

（１）ワクチン接種案内

- ・接種案内等を音声化した音声CDや拡大文字版、点字版の案内送付
- ・テキスト版の堺市HPホームページ掲載
- ・手話を母語とする方に向け、YouTube（堺動画チャンネル、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターチャンネル）において動画を掲載

（２）接種時の情報保障

- ・集団接種会場（地域会場）において、コミュニケーションボードやブギーボードなど情報を得やすい環境を整備 ※令和5年12月をもって全て閉鎖

◆堺市住民税非課税世帯等臨時特別給付金案内における情報保障

1 事業の概要

令和5年6月～、令和6年1月～、令和6年3月～に行われた、住民税非課税世帯等を支援する給付金事業において、視覚障害者及び聴覚障害者等に向けた各種情報保障を実施。

2 実施状況

○テキスト情報・音声情報の掲載

（１）対象者…制限なく視聴可能

（２）掲載方法…堺市ホームページ、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター点字図書館ホームページに音声版・テキスト版を掲載。

希望者には、音声CD版・点字版を提供。

○YouTubeにおける手話動画掲載

（１）対象者…制限なく視聴可能

（２）掲載方法…YouTube（堺動画チャンネル、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターチャンネル）